

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	工学部電気電子工 学科		学年:	2年
留 学 先:	国:	カナダ	大学/機関:	ブリティッシュコロンビア 大学
期 間:	2023年 8月 6日 ~ 2023年 8月 27日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		計 1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数 :100分 2コマ
2時間 1コマ
- ・科 目 名 :listening speaking writing

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9時~10時40分	○	○	○	○	○	Free	Free
10時55分~12時	○	○	○	○	○	Free	Free
13時~15時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラス人数:20人

国籍割合:日本人90%以上、残り韓国人

担当教員:インド人2人、韓国人1人 気さくな人たちだった。

授業方法:listening speaking writing、プロジェクターを使った授業方法

使用教材:教員が作った資料をプロジェクターに投影したものを使う

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

課外活動では UBC 内の学生などに与えられた課題についての回答を得るための聞き込み

研修旅行ではその地域内で有名なレストランへの外食や歴史的建造物の見学などが研修内容だ。

余暇はホストファミリーと英語の練習、日本の文化についての質問への応答や外出。また、友人たちとバンクーバー内の観光などをして過ごしていた。

海外派遣留学生
留学報告書

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)
学生会館の利用
カフェ

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。
部屋: 1部屋 1人で使用
様子: きれいに掃除されており、勉強が出来るようにと、机が用意されていたり、服が収納しやすいようにと、収納棚まで用意してくれた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦勞したことを教えてください。
● 楽しかったこと: ホストファミリーとの夕食での会話や、日本文化に対する英語での紹介。
バンクーバー内の観光(ダウンタウン、スタンリーパーク)
友人たちとの放課後のティータイムや夕食。
現地の先生と朝方まで飲み明かしたこと。
● 苦勞したこと: 当然のことながら英語での会話のトーンが早く、来た当初は聞き取れず何回も聞き直したこと。
日本とは違いキャッシュレス化が進んでいるため、クレジットカード決済をした後のお金の管理が大変だったこと。
公共交通機関が少なく、乗り換えが多いため、大学から離れていたため、大変だった。

[7] 留学の成果について教えてください
1) 語学力の向上:
英単語の発音がネイティブの感じに近づいたこと。
日本では使わない、日常でのコミュニケーションとして使える単語を覚えることが出来た。
聞き取れなかった英単語が聞き取れるようになったこと。
2) 専門知識の向上:
カナダの歴史や文化について学ぶことができたこと。
電気工学の知識が深まったこと。
3) 自己成長など
自分の行動に自信を持つことができ、日常が楽しくなったこと。
自分自身の多文化に対する考え方の変化や、尊重する気持ちがより良く持てることになったこと。
自分が知らない知識などもっと学んでみたいと思えるようになったこと。
周りを見る力が格段に向上したこと。
自分の国の文化や歴史について誇りをさらに持つことができるようになったこと。

海外派遣留学生
留学報告書

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

自分の行動や、発言に自信を持つことが大切！

周りをよく見ること(夜に町中を歩く場合)

英語の勉強はもちろん、留学先の文化や歴史の理解や、日本の文化や歴史について少しは学んでおくことが大切。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	約 85 万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	約6万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	9万円
現地からの奨学金がある場合	不明
お土産代や個人的な買い物	4 万円
その他()	不明
留学に関する費用の総額	約 100 万円以上

海外派遣留学生
留学報告書

